

CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

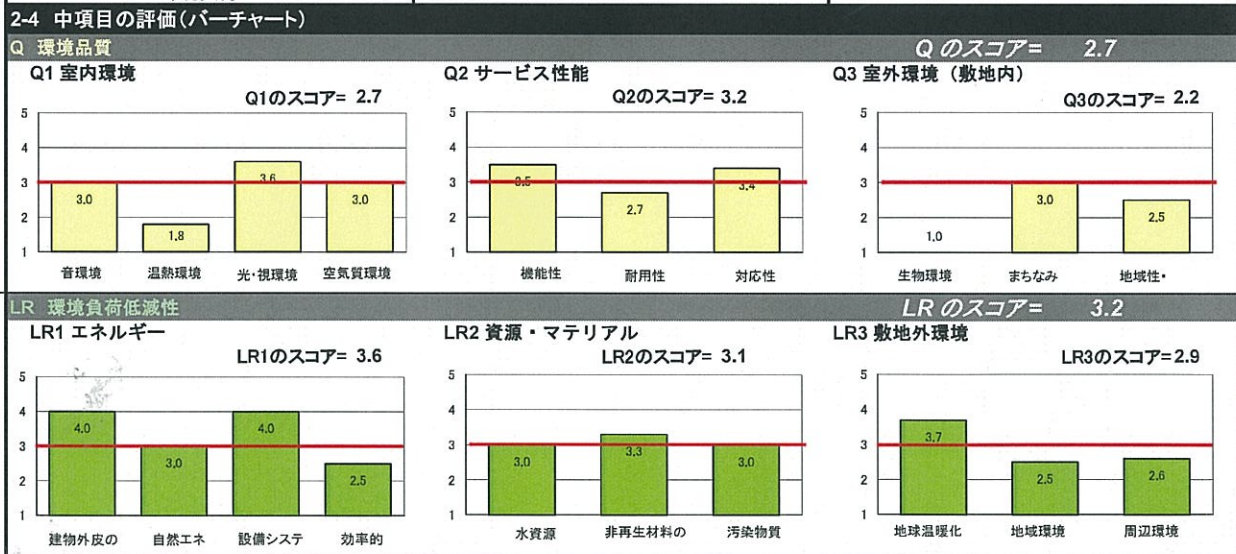
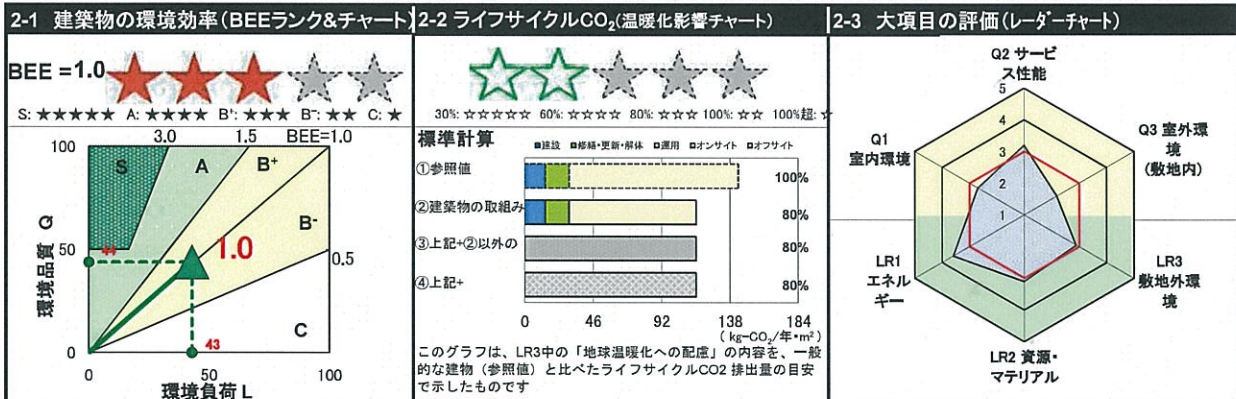
■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.1.22)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	鳥取銀行米子営業部	階数	地上4階
建設地	米子市東福原四丁目651-36	構造	S造
用途地域	都市計画区域内	平均居住人員	60人
気候区分	6地域	年間使用時間	2,085時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年9月 予定	評価の実施日	2015年9月28日
敷地面積	2,772 m ²	作成者	(株)白兎設計事務所 石田
建築面積	802 m ²	確認日	2015年10月2日
延床面積	2,889 m ²	確認者	(株)白兎設計事務所 石田

外観パース等

図を貼り付けるときは

シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
環境に配慮した施設づくり・安心、安全、効率の良い施設づくりに配慮した。		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
F☆☆☆☆、低VOC材料を使用し、化学汚染物質発生に配慮した。	建築物移動等円滑化基準(最低限のレベル)を満たし、バリアフリー計画に配慮した。	周辺景観となじむ威圧感のない建築物とし、地域性を考慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
CO ₂ を直接発生させず、空気を汚さない安心でクリーン機器を採用した。	環境に与える影響を軽減するため、リサイクル可能な仕組みを積極的に採用している。	進入路・場内スペース等を確保し、敷地周囲の交通(周辺道路の渋滞緩和)に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される